

天王寺区マスコットキャラクター



水谷区長

「区政会議」でいただいたご意見と、検討状況をご紹介します！！

～第4弾は「区政会議(第2回合同会議)」です～

■区政会議とは

- ・区政運営にかかる方針や区における施策・事業について、区民の皆様からご意見・評価をいただき、そのご意見等を施策・事業の改善や新たな展開等に反映させていくために、各区において開催しています。
- ・天王寺区では、「区政会議」を「区政有識者会議」と「区政戦略会議」に二分して進めており、重要な事項については合同での会議を開催しています。
- ・「区政有識者会議」は公益活動を行う団体の役員15名で構成し、長年天王寺区にお住いになり天王寺区政を支えていただいた経験と知識に基づいた意見・評価をいただくことをねらいとしています。
- ・「区政戦略会議」は公募委員13名で構成し、天王寺区での居住年数が短い方、これまで地域活動にあまり参加してこられなかった方など、様々な視点から意見・評価をいただくことをねらいとしています。

■区政会議（合同会議）を開催しました(平成26年11月26日)

平成26年度区運営方針の中間振り返りおよび平成27年度区運営方針（素案）、ならびに天王寺区事業評価シートに基づき議論を行い、委員の皆さんから次のようにご意見をいただきました。

いただいたご意見	検討状況 (平成27年3月現在)
《天王寺真田幸村博》 〔ご意見〕 ・真田幸村について、武将としての優れた面だけではなく、人間性も強調して紹介するほうがよい。	・より多角的な観点から真田幸村の人間性をご紹介することも大切と考えており、次の取組に活かしていきたいと考えています。
《天王寺区ジュニアクラブ》 〔ご意見〕 ・経費をかけている割には、事業への参加人数が少ないのではないかと。 ・天王寺区内で地域に密着して活動し、リーダーを育成しようという考え方で始まったが、区外施設の見学など、活動内容がずれている面もある。	・学校を通じてチラシを児童生徒にお渡しするほか、広報板にポスターを掲出して周知することにより、事業への参加人数を増やしていきます。 ・震災後に阿波座の津波高潮ステーションで学ぶなど他区で活動を行ったことはありますが、今後とも将来の地域の担い手育成という趣旨を踏まえて、活動内容を検討してまいります。
《区庁舎建物修繕等》 〔ご意見〕 ・エレベータや空調設備など庁舎にかかる経費が高いと思う。	・空調設備等の庁舎維持管理にかかる経費では、緊急に対応が必要な部分も想定して予算を計上しており、その分予算額は高くなっています。

《地域活動協議会》

〔ご意見〕

- ・地域活動協議会の担い手の高齢化が言われているが、会社勤めをしながら参加できるかという無理だと思う。土曜・日曜をうまく活用するなどしないと無理と思うが、どのように思われるか。
- ・行政側の予算事務などの事務スケジュールの関係もあり、春には何もできないまま、後のスケジュールが過密になる。もう少し余裕をもてるよう、前倒しをできることを考えていただきたい。

《区民モニター》

〔ご意見〕

- ・無作為抽出調査では回答率が低いと思うので、ある程度公募するのも考えてはどうか。

《お寺のまち de キャンドルナイト》

〔ご意見〕

- ・キャンドルナイトの取組が今後どうなるか教えてほしい。

- ・ある一定の年齢層以上でないと参加は難しいという現実は認識しており、少しでも勤労世代が参加しやすいような配慮も必要だと思いますが、一朝一夕にはいかない点もあります。年数はかかるかもしれませんが、少しずつ若い方に呼びかけ参加してもらい、地域の中核を担ってもらうという地道な取組が大切と考えています。
- ・できる限りすみやかに、予算執行できるよう努めてまいります。

- ・無作為抽出調査の場合、どうしても回収率は低くなります。区民モニターは無作為抽出で対象者を決めご意見をお聞きし、「あなたの声をつなげ隊」や区政会議などで得られた意見などをつき合わせて、全体として区民の皆さんがどのようなご意見なのか把握し、施策の判断をしていきたいと考えています。

- ・行政主導的に始まり、地域にご負担をかけている面も否めません。しかし一方、毎年開催する中で、寺院が自らライトアップするなど、民間主導の動きも出てきています。よって、そういう民間の取組を支援する形で、適切な官民連携のあり方を再構築する方向で考えています。

■区政会議は傍聴できます

区政会議は傍聴することができます。開催日程などは、詳しくは区ホームページをご覧ください。また、議事録は区ホームページのほか、区役所でもご覧になることができます。

【問合せ先】 事業戦略室 (PDCA)

電話：6774-9910

FAX：6772-4904